

## 令和8年度 挨拶

# ～ 創立65周年の節目に、さらなる学びの深化を～

第13代校長 世取山 哲哉

令和8年度のスタートにあたり、保護者の皆さま、地域の皆さまには、日頃より本校の教育活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

校庭の木々が若葉に彩られる中、子供たちは希望に満ちた表情で登校してきました。新しい学年、新しい仲間、そして新しい学びへの期待に胸を膨らませる子供たちの姿こそ、私たち教職員にとって最大の活力です。

## 創立65周年、「伝統」を「未来」へつなぐ

本年度、島根小学校は創立65周年という記念すべき大きな節目を迎えます。昭和、平成、令和と、地域と共に歩んできた本校の歴史は、多くの卒業生や保護者、地域の方々が築き上げてくださった宝物です。

この記念すべき年に、改めて本校の教育目標である「考える子」「心豊かな子」「たくましい子」の育成を柱に据え、伝統を大切にしながらも、変化の激しい時代を生き抜く力を育ててまいります。

「考える子」：自ら問いを立て、多様な情報を活用しながら、粘り強く答えを導き出す思考力を育てます。

「心豊かな子」：65年の歴史を支えてくださる地域の方々への感謝を忘れず、相手を思いやる温かな心を育みます。

「たくましい子」：自らの健康を管理し、失敗を恐れずに挑戦し続ける強い心と体を育みます。

## DX研究の「積み重ね」から「深化」へ

昨年度、本校は文部科学省の「リーディングDXスクール」研究指定校として、ICTを活用した新しい学びの形を模索してまいりました。指定期間は終了しましたが、私たちの挑戦はここからが本番です。

昨年度の積み重ねを基盤とし、今年度はICTを「特別なツール」から、文房具のように使いこなす「日常のツール」へと定着させてまいります。個別最適な学びによって一人ひとりの可能性を伸ばし、協働的な学びによって多様な意見を昇華させる。こうしたデジタルとアナログのベストミックスを追求し、授業の質をさらに研鑽し、深めていく決意です。

## 「チーム島根小学校」として

教育の本質は、いつの時代も「人との関わり」にあります。ICTを駆使しながらも、対面での対話、共に感動し、共に汗を流す体験を大切にしていまいります。温かな人間関係という土壌があってこそ、知性の花は開きます。

創立65周年を祝う本年度、学校・家庭・地域がより一層手を取り合い、子供たちの成長を支える「チーム島根小学校」の絆を深めていければ幸いです。

本年度も、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。